

株式会社イヌイメディックス

病院向け洗浄剤で医療現場の
安全と負担軽減に貢献企画力
自信有
オンライン
ワン技術
メイドイン
ジャパン
試作可
小ロット
量産
対応

ハンドソープ「イルソープ」シリーズ

主な事業内容

病院や大学・研究機関など向け医療・
理化学器具洗浄剤などの製造・販売

主な取引先(納入先)

大学病院、国公立病院などの医療機関、
大学研究機関、医療機器メーカー

主な製品

たんばく質分解酵素配合洗浄剤、
ハンドソープ、洗浄評価インジケータ

業務内容
「他社にはない
良いもの」を開発

「イヌイメディックス」は病院の検査室や手術室、中央材料室などで使用する医療・理化学器具の洗浄剤やハンドソープ、手指用消毒剤などの開発および製造・販売を行う。昭和35年に、血液検査後の試験管などの再使用向けに国産初の洗浄剤を発売した「乾商事(株)」（大阪府東大阪市）のグループ会社。開発製品の充実や品質管理強化を目的に、平成14年4月に設立した。

病院市場に特化して医療器具などの洗浄剤開発を進める一方、洗浄結果を客観的に評価する測定法の開発にも注力している。渡邊信博社長は「価格競争は良いものがあつての話」とし、同社は「他社にはない良いもの」を掲げて製品開発に挑んでいる。

強み
グループ全体での
製販一体

病院で使う医療器具の再使用は現在、感染症防止に熱水洗浄、消毒、高温乾燥の全てを行う「WD（ウォッシュヤー・デイスインフェクター）」と呼ばれる自動洗浄機による作業が主流。このWD用の洗浄剤をいち早く展開し、手術器具や内視

鏡、処置具に付着した血液や体液の汚れを分解する、たんばく質分解酵素配合洗浄剤を主力に提供している。強みは販売を担う乾商事との製販一体の取組み。渡邊社長は「病院市場で、洗浄というものがづくりはまだ隠れているはず。そこを探っていく」とし、毎年30ほどの学会・研究会での発表や展示を通して、両社で医療領域の情報収集にあたっている。

独自製品
WD用洗浄剤の
課題に対応

WDによる洗浄後の判定にもあたり、洗浄評価インジケータ「ピュアチェック」を提供している。また、洗浄後の清浄度をみる分析方法として、残留たんばく質量を測定する「クローマシー法」を確立。さらに、(地独)大阪産業技術研究所とDNAを利用した「リアルタイムPCR法」も共同開発している。

直近の独自製品では、医療器具の洗浄担当者の負担を軽減する製品を開発。使用後の内視鏡などの臭いに対応するため、芳香と消臭を兼ねた洗浄前処理剤を令和元年9月に投入した。また、WD用の洗浄剤については、槽内の白色化を軽減する課題に取り組み、器具の材質を痛めにくいアルミ対応アルカリ洗浄剤を近く発売する。

社長あいさつ

代表取締役社長
渡邊 信博さん

昭和35年、乾グループは国内で最初に医療・理化学器具用洗浄剤の開発と販売を開始しました。今後もこの医療業界において、常にトップの商品づくりを目指して努力してまいります。さらに、これらの洗浄のサポートに不可欠な、残留たんばく質量の分析方法の開発に力を注いでいきます。

主な保有設備

- リアルタイムPCR装置
アジレント・テクノロジー製 1台
- 全有機炭素計
島津製作所製 1台
- 静動摩擦測定器
トリニティーラボ製 1台
- 分光光度計
島津製作所製 1台

ISO 9001
ISO 14001

住 所／〒577-0066
東大阪市
高井田本通5-1-7
TEL／06-6788-0777
FAX／06-6788-0025
創 業／昭和35年6月
設 立／平成14年4月
資本金／1,000万円
従業員／9名



本社社屋



洗浄評価インジケータ「ピュアチェックαアルカリ」


<http://www.inui-syoji.co.jp/>